

2025 年度ゼミ（演習 2A／演習 2B）要覧

担当者名	阿部浩己
演習テーマ	東アジア／日本における人権と平和
校外実習	実施しない
メール・アドレス	abekohki@k.meijigakuin.ac.jp
オフィス・アワー	木曜日 3 限
2026 年度に開講しない可能性 (研究サバティカル)	なし
授業概要	<p>【2A】 「国境／国籍／「人種」」について、国際法を媒介に思索を深めていきます。国境や国籍、「人種」といったものが人間あるいは平和にとってどのような意味をもつものなのかを考えていきます。難民の保護・支援の営みについても考察を加えます。その一方で、皆さんには、卒論で自分自身が扱いたいテーマについても少しづつ考え始めてもらいます。</p> <p>【2B】 日韓関係に関わる諸問題を人権と平和の観点から考察していきます。日本による朝鮮半島の植民地支配はいまだに東アジアの国際関係に深刻な影を落とし続けています。実例をとりあげながら、東アジアの過去・現在・未来について考えていきましょう。また、卒論執筆に向けて、各自の構想をあたためる作業も続けてもらいます。</p>
学習目標	<p>学習目標は三つあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 国籍／国境／「人種」、難民の保護・支援にかかる批判的な視座の構築。 (2) 平和に関する批判的な視座の構築。 (3) 文書（レポート）作成や口頭発表などを通じて自己を表現し、他者（世界）と関わる姿勢を深めること。
授業計画	<p>次の 3 つのスタイルで進めます。最後に、レポートを提出してもらいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 文献講読と議論。 ② 研究報告 ③ （場合に応じて、近隣の関連施設へ）フィールドワーク <p>なお、卒論に向けた指導も適宜行います。</p>
予習	2 時間程度。
復習	2 時間程度。
授業に関する注意事項	ゼミと一緒に作っていく姿勢を持って臨んでください。
教科書	適宜指定します。
参考書	同上。

成績評価の基準	授業への積極的参加（研究報告を含む。） 50% 学期末レポート 50%
関連 URL	
認定留学期間中の遠隔指導	否
備考	